



白 球

中央大学白門卓球会

編集部 代表 中島明彦(S53)

〒187-0012 東京都小平市御幸町43-5-1

Email: mag@chuo-uttc.com

平成29年度 春季関東学生リーグ戦

6年ぶり 25度目 女子優勝!!



H29 春季リーグ戦 優勝コメント



監督 大場 隆雄 (S43)

今回、鵜澤会長はじめ沢山のOB・OGのご支援、ご指導のお蔭で優勝できたことを嬉しく思っております。

来年、当部は創部90周年を迎えますが、次の大会においても、その記念に相応しい結果を出せるよう頑張りますので変わらぬご指導、ご支援をお願い申し上げます。



コーチ 矢島 淑雄 (H4)

今回、六年ぶりにリーグ戦優勝できた事本当に嬉しく思ってます。また、いつも応援していただいている鵜澤会長はじめ沢山のOB・OGの皆様には本当に感謝しています。

昨年よりコーチとして大場監督・選手のサポートをしてきましたが、選手一人ひとりの力は優勝を狙えるだけの力はあるという手応えは感じていました。

ただ、しばらくの間結果が出ない状況が続いていたので「勝つ喜び」を忘れていたのではないかと印象を受けました。

今回の勝因の一つは、選手達の精神面の成長があったからだと確信しています。もっともっと上を目指せると思っています。これからも、大場監督・選手と共に日々精進していくので、応援よろしくをお願いします。



主将 山本 怜 (4年)
(7戦全勝・優秀選手賞受賞)

4年生にとっては、学生生活最後の年に念願の優勝が出来て嬉しいです。

この勢いで、インカレ・秋リーグも全員で栄冠を勝ち取りたいと思っておりますので、皆様のご支援を宜しくお願いします。



森田 彩音 (2年)
(殊勲賞受賞)

今回は優勝という形で、お世話になっている大場監督や矢島コーチをはじめOBやOGの方々、そして父兄の方々に少し恩返しができたと思います。

この勢いに乗ってインカレもチーム一丸となって優勝を目指したいと思います！

平成29年度・春季・関東学生卓球リーグ戦・女子1部

	東 富 大	中 央 大	早稲田大	専 修 大	日 体 大	淑 徳 大	日 本 大	國學院大	勝 敗	得 失	順位
東京富士大		●1-4	●1-4	○4-3	○4-2	○4-3	○4-3	●2-4	4-3	20-23	3
中 央 大	○4-1		○4-0	○4-2	○4-3	○4-1	○4-1	○4-0	7-0	28-8	1
早 稲 田 大	○4-1	●0-4		○4-2	○4-2	○4-1	○4-1	○4-1	6-1	24-12	2
専 修 大	●3-4	●2-4	●2-4		●3-4	○4-2	●3-4	○4-1	2-5	21-23	6
日本体育大	●2-4	●3-4	●2-4	○4-3		○4-2	○4-1	○4-0	4-3	23-18	4
淑 徳 大	●3-4	●1-4	●1-4	●2-4	●2-4		●3-4	○4-1	1-6	16-25	7
日 本 大	●3-4	●1-4	●1-4	○4-3	●1-4	○4-3		○4-0	3-4	18-22	5
國 學 院 大	○4-2	●0-4	●1-4	●1-4	●0-4	●1-4	●0-4		1-6	7-26	8

関東学生リーグ 歴史

戦後優勝回数表

(順位は優勝回数より算出)

男子	優勝回数			順位	参考	
	春季	秋季	合計		春秋 王座	総合 優勝
明治大学	20	23	43	1	3	16
早稲田大学	19	12	31	2	9	14
専修大学	12	16	28	3	6	12
日本大学	9	9	18	4	4	8
中央大学	6	10	16	5	6	7
大正大学	2	1	3	6		
法政大学	1		1	7		
立教大学	1		1	7		
合 計	70	71	141		28	56

女子	優勝回数			順位	参考	
	春季	秋季	合計		春秋 王座	総合 優勝
専修大学	21	21	42	1	12	21
中央大学	13	11	24	2	3	8
青山学院大学	11	10	21	3	5	10
淑徳大学	8	11	19	4		8
和洋女子大学	5	5	10	5		5
東京富士大学	4	6	10	5	3	3
大正大学	2	2	4	7		
早稲田大学	1	3	4	7		1
日本大学	3		3	9		
昭和女子大学	1		1	10		
合 計	69	69	138		23	56

女子部優勝記録

年度		主 将	賞受賞者
S 36	春季・秋季 総合優勝	三木節子(小川)	
S 37	春季・秋季 総合優勝	田鹿令子	
S 38	秋季 総合優勝	両沢正子(関)	
S 40	春季	木村道子(山中)	
S 41	秋季	西條カツエ(野上)	
S 42	秋季	大場淑子(谷村)	
S 43	春季	佐藤敬子	
S 44	春季	吉村恵美子(小野)	殊：小堀世津子
S 45	春季・秋季 総合優勝	小堀世津子	
S 46	春季	小西治子(奥谷)	
S 49	秋季 総合優勝	横田幸子 (ChristainHexrdahl)	最：横田幸子(ChristainHexrdahl) 最：馬場美津子(島本) 殊：増田淳子
S 55	秋季 総合優勝	矢野理枝(和田)	春敢：濱田るみ(小原) 春ベスト3賞：矢野理枝(和田) 秋殊：村上恵子(萩原) 秋優：矢野理枝(和田)
S 56	春季・秋季 総合優勝	中野美枝(勝)	殊：福田玲子(荒井) 優：濱田るみ(小原)
S 57	春季	大羽さとみ(山下)	殊優：福田玲子(荒井)
S 58	春季・秋季 総合優勝	濱田るみ(小原)	春殊：小林道代(山田) 秋殊：福田玲子(荒井)
H 2	春季	岡本香奈	殊敢新：野間範子(大場) 優：岡本香奈
H 8	秋季	平原敏江(村上)	殊：伊東美香
H11	春季	藤田由希	殊：中田久美子(青野) 優：安部広美
H23	春季	岡野あいみ	殊：岡野あいみ 優：北岡エリ子 最優秀ペア賞： 根本理世・北岡エリ子
H29	春季・ ?	山本怜	殊：森田彩音 優：山本怜

殊：殊勲賞 敢：敢闘賞 優：優秀選手賞 最：最優秀選手賞 新：最優秀新人賞

通算25回 総合優勝8回

関東学生卓球連盟 創立90周年記念祝賀会開催

関東学生卓球連盟副会長 鈴木 一雄

2017年 7月15日創立90周年記念祝賀会が新宿京王プラザホテルで開催されました。

関東学連は、昭和2年に創立されこれまで学生卓球界はもちろん日本の卓球界の中心的存在を今でも続けております。機会あるごとに言い続けられている「関東を制する者は日本を制す日本を制する者は世界を制す」この思いは関係者および選手の中にも脈々と生き続けております。

又現在の関東学生連盟は登録大学数159校（男子88チーム 女子71チーム）登録学生数男女計2411名と全国9学連中最も大きい組織です。

現在、卓球が日本選手のオリンピック・世界選手権の活躍また男女若手選手の台頭で、マスメディアに多く取り上げられ注目されている事をご存知の通りです。

日本卓球協会でもプロリーグやTリーグと言った日本最高レベルの戦いを繰り広げ、選手レベルを一段と上げ、世界の頂点を狙える仕組みも考えているようです。

こういった変化する日本卓球界にあっても、関東学連OB・OGの皆様そして現役選手・役員が引き続き卓球界の中心でいられる様に、重ねてご支援よろしくお願い致します。

リーグ戦合同応援日報告

平成29年 5月5日（金）港区スポーツセンターに、応援のために27名のOBOGが集まりました。

この日は男子は専修大学・早稲田大学と、女子は國學院大学・日本体育大学と対戦し、男子はいずれも惜敗、女子は國學院大学に4-0・日体大に4-3と2勝をあげました。選手達のご父兄も沢山来ていただいており、団結して応援も盛り上がりしました。

試合がもつれたため遅い時間からとなりましたが、場所を木村屋（田町駅芝浦口）に移して、懇親会を行いました。

「皆で後輩を応援する」とても、有意義な時間です。皆様のご参加をお待ちしております。

平成29年度定例総会

日 時：平成29年6月3日(土)15：00～

於：中央大学駿河台記念館 参加者：27名

議題：1.平成28年度事業・決算報告 2.平成29年度事業計画・予算案
(総会の詳細については、別紙の総会資料をご参照下さい。)

総会は、13：00からの理事会に引き続き、対間理事長の司会で開会しました。
議題に沿って熱心に審議をして、無事終了しました。

続いての懇親会は、現役学生4名が参加し、和やかな楽しい宴会となりました。
写真は懇親会での1枚です。



第46回 中央大学・立命館大学 定期戦
平成29年2月20日

立命館大学定期戦

本戦

日 時：平成29年2月20日(日)15：00～

於：立命館大学衣笠体育館

参加者：OB15名 学生21名(関西支部さんからも多数の参加をいただきました)

男女ともに新入生が出場し、OBの皆さんに自分のプレーをお披露目する良い機会となりました。伝統の定期戦も両校のご尽力により、今回で46回目を迎えることができました。

男子 ①中央大4-3 立命館 ②中央大7-1 立命館
女子 ①中央大5-2 中央大 ②中央大7-1 中央大

レセプション

日 時：平成29年2月19日(土)
19：00～

於：烏丸京都ホテル 参加者：15名

立命館えんじの会の市村道昭会長の開会、歓迎の挨拶に続き、白門卓球会を代表して鶴澤廣一会長、瀬川栄次副会長(関西支部長)より会の盛況への祝辞と両校の末永い親交を願う挨拶がありました。

新年会

日 時：平成29年1月15日(日)15：00～

於：日本教育会館

参加者：29名(うち学生4名)

例年は、全日本選手権期間中に開催していましたが、今回は全日本前日に開催しました。OBの皆様から提供していただいた品物をオークションにかけ、購入していただいた売上及びオークション寄付は、現役援助の為に使用させていただきます。

歓送迎会

日 時：平成29年3月20日(月)13：00～

於：中央大学教職員食堂

参加者：OB32名・学生32名

初めに卒業生7名、新入生6名が紹介され、角田名誉会長をはじめ多くのOBに出席して頂き、大変盛り上がった会となりました。開会の前に、全日本学生選抜卓球選手権で優勝した山本怜選手に鶴澤会長よりお祝いの言葉と金一封が贈られました。



男子新旧監督のご挨拶

男子卓球部前任の鈴木監督が平成28年度をもって勇退されました。
新年度より白神俊佑氏(H20)が新監督として就任されました。



白神俊佑 (H20)

本年度より、男子卓球部監督に就任しました白神俊佑です。非学浅才の身ではありますが、私に課せられました重大な役割を果たすべく努力していく覚悟です。何卒、長きに渡り男子卓球部のご指導にご尽力下さいました前任の鈴木一雄様同様のご支援とご指導を賜ります様、お願い致します。私には、大きな目標、夢があります。選手時代はもちろん、コーチとして関わらせていただいた近年、そして監督に就任した今、その目標や夢への熱い思いは更に大きくなっていくのを実感しています。『インカレ優勝』もその1つです。20年以上もインカレ優勝から遠ざかっているのですが、是非とも、選手達と私、そしていつも応援してくださっているOBの皆様方と異体同心となり、必ず成し遂げたいと強く思う次第です。また、中央大学の卒業生の方々は各界で大活躍されていますが、経済界では、キャノンの御手洗富士夫会長、セブン&アイホールディングスの鈴木敏文前会長など、日本の経済界を牽引されています。スポーツ界でも中央大学の学生が大活躍し、東京オリンピックを3年後に控えている事もあり、近年スポーツ全体が盛り上がってきています。中大卓球部も世界の舞台で活躍する、卓球界を牽引する『日本の中大卓球部』を目標に再スタートをきりたいと思っています。そのためには、まずは選手の意識レベルをアップさせていくことも重要な課題だと考えます。毎年新しい選手が入部しますが、中大卓球部は、一流の選手が育つだけでなく、人間としても一流が育つ!という、そんな卓球部を目指して、自分自身も指導を通じて選手と一緒に成長していきたいと思っています。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。



鈴木一雄 (S45)

この度平成29年3月末日をもって男子監督を交代いたしました。

在任中はOB・OGの諸先輩をはじめ、大学体育会 学友会 監督会そして現役選手を含め監督時代に入学・卒業した選手すべての方に、これ迄のご支援・ご協力頂きなんとか無事大任をはたせた事に感謝申し上げます。ありがとうございました。

思い起こせば、昭和45年大学卒業し卓球では食べていけないと判断、卓球を断念して社会人として仕事中心の生活をしました。就職先アシックスでは地方営業所など約12年間勤務した後東京に戻りました。その間中大の監督には、同期の杉山や新井がやったりと聞いていたもので、私も何か卓球部に恩返しが出来ればと考えていた所、OB会理事長山本義徳さんから当時の女子監督横山さんが高齢なのでその後継者にどうかと話あり、平成5年から3年間女子コーチを務めました。その時男子監督は梨本甫さんで、その後尾崎(S63)が2年間やり、平成8年に男子監督となりました。

就任当初は中大と言えば選手勧誘がすんなりいくと思っていましたが、そんなに甘くはなく、他大学によっては特別条件を出して競争してきます。高校の先生も私がどの様な人間かどんな指導するのか未知の為、選手を預けることに不安を感じたのでしょう。

私のリーグ戦初優勝は3～4年のうちにと考えていましたが程遠く、平成13年秋リーグ戦でした。その時は本当に嬉しく涙が出ました。

退任までリーグ戦優勝3回インカレ準優勝1回(H20)3位入賞6回でその間活躍してくれた多くの選手の顔が浮かびます。

これからは白神新監督(H20)と瀬山コーチ(H23)の若く新しい風、そして新たな刺激をチームに吹き込んで、平成4年以来24年間していない悲願のインカレ優勝、そして関東学生リーグ戦優勝は平成16年春季以来12年間遠のいている優勝の声をぜひ聞かせて頂きたいと願っております。

大会記録

紙面スペースの都合上、3回戦からの掲載とさせていただきます。

全日本選手権大会

1月16日(月)～22日(日)
於・東京体育館

男子 シングルス

3回戦	
定 松	3－1 柏 (関西高)
大 坂	3－2 柏 (IITリカデミー)
坂 野	0－3 英 田 (信号機材)
4回戦	
定 松	3－4 松 下 (日鉄住金)
大 坂	0－4 上 村 (早稲田大)

男子 ダブルス

3回戦	
大 坂 瀨 (中大、日体大)	3－1 上 村 平 野 (早稲田大)
一ノ瀬 高 橋(徹)	0－3 木 造 松 山 (名電高)
4回戦	
大 坂 瀨 (中大、日体大)	0－3 濱 川 下 (日鉄住金)

女子 シングルス

3回戦	
美濃口	1－3 阿 部 (早稲田大)
三 上	0－3 中 畑 (愛工大)
中 澤	2－3 平 (日立化成)
森 田	3－2 林 (東京富士大)
4回戦	
山 本	2－4 田 口 (筑波大)
森 田	1－4 永 尾 (アスモ)

女子 ダブルス

3回戦	
秋 田 美濃口	3－0 松 本 吉 田 (神戸松陰大)
4回戦	
明 神 本	3－1 河 村 小道野 (アスモ)
永 田 良	2－3 堀 岡 (専大、慶誠高)
秋 田 美濃口	2－3 鈴 木 安 藤 (専修大)
5回戦	
明 神 本	3－0 松 澤 高 橋 (十六銀行)
準々決勝	
明 神 本	3－2 政 本 田 (同志社大)
準決勝	
明 神 本	0－3 土 田 宋 (中国電力)

ランキング

○明神、山本組 第4位



全日本ダブルス4位 山本(3年)・明神(3年)ペア

混合ダブルス

3回戦	
定 松 澤	3－2 木 原 馬 場 (ALLSTAR、戸屋高)
岩 城 鷲 塚 (中大、東富大)	3－2 坪 井 松 澤 (筑波大、十六銀)

宮 本 高 橋 (中大、十六銀行)	1－3 鹿 屋 阿 部 (法大、サリツ)
4回戦	
定 松 澤	2－3 田 中 田 中 (名電高、早大)
岩 城 鷲 塚 (中大、東富大)	0－3 時 吉 藤 井 (ZEOS、愛媛銀行)

東京選手権大会

3月1日(水)～5日(日)
於・東京体育館

男子 シングルス

3回戦	
宮 本	3－0 中 島 (松商学園)
高橋(徹)	3－0 竹 中 (高知工大)
4回戦	
宮 本	3－1 渡 辺 (専修大)
高橋(徹)	3－0 山 下 (福井商高)
5回戦	
坂 野	0－4 宇 田 (IITリカデミー)
宮 本	4－2 加 藤 (フジ)
高橋(徹)	1－4 高木和 (東京アート)
定 松	4－0 柴 田 (フジ)
6回戦	
宮 本	4－1 森 (東京ガス)
定 松	4－3 高 見 (名電高)
7回戦	
宮 本	2－4 田 中 (名電高)
定 松	1－4 松 平 (協和キリン)

ランキング

○定松 第14位
○宮本 第15位

男子 ダブルス

3回戦	
和 田 岩 城	2－3 吉 田 小野寺 (専大北上高)
坂 野 高 杉	3－0 石 脇 多 (大阪桐蔭高)
高 橋(拓) 高 橋(徹)	3－1 中 間 飯 野 (MD相模)
4回戦	
坂 野 高 杉	1－3 竹 岡 碓 塚 (早稲田大)
高 橋(拓) 高 橋(徹)	3－2 湯 本 櫻 内 (大正大)
5回戦	
定 松 本	3－0 松 浦 林 (原田鋼業)
高 橋(拓) 高 橋(徹)	3－1 中ノ瀬 田 中 (瓊浦高)
6回戦	
定 松 本	1－3 高 見 田 中 (名電高)
高 橋(拓) 高 橋(徹)	1－3 大 矢 王 (東京アート)

女子 シングルス

3回戦	
大 澤	0－3 小 室 (筑波大)
中 澤	1－3 笹 尾 (横浜隼人高)
瀨 山	3－1 飛 永 (東芝メディカル)
伊 藤	3－1 牧之内 (遊学館高)
美濃口	1－3 平 田 (アスモ)
秋 田	3－2 中 村 (大正大)
4回戦	
山 本	2－4 花 澤 (ICレディ)

瀨 山	2－4 土 井 (中国電力)
伊 藤	0－4 安 藤 (専修大)
秋 田	2－4 森 園 (日立化成)
森 田	1－4 天 野 (サンリツ)

女子 ダブルス

3回戦	
瀨 山 田	3－0 井 村 (明德義塾高)
4回戦	
瀨 山 田	3－0 久 野 大 森 (十六銀行)
永 吉 田 良	3－1 牧之内 越 岡 (遊学館高)
明 神 本	2－3 天 野 大 矢 (サンリツ)
5回戦	
瀨 山 田	1－3 平 松 本 (サンリツ)
永 吉 田 良	3－2 阿 部 森 園 (サンリツ)

準々決勝

永 吉 田 良	3－1 阿 部 永 徳 (早稲田大)
---------	--------------------

準決勝

永 吉 田 良	1－3 石 塚 村 (H26卒) (アスモ)
---------	------------------------

ランキング

○石塚、松村(H26卒) 優勝
○永田、吉良 第3位



ダブルス3位

永田(4年)・吉良(3年)ペア

優勝アスモ 松村(H26)・石塚ペアと共に

年代別OB・OG結果

男子フーティランピング
①渡部(H8卒) (琉球アスティーダ・沖縄)
③大貫(H11卒) (卓心会・栃木)
男子ローゼンティランピング
⑧佐野(S53卒) (梅屋敷・神奈川)
男子ハイシックスティランピング
④井津(S46卒) (友卓会・東京)
女子フーティランピング
⑤坂本(H26卒) (COLOR・神奈川)
女子ローゼンティランピング
⑤西條(S42卒) (つばさ・東京)
⑥長澤(S40卒) (武蔵野・東京)

春季リーグ戦

4月29日(土)～6月10日(土)
於・港区スポーツセンター
所沢市民体育館

男子

中央大	4－1	筑波大
1 定 松	3－2 村 田	
2 一ノ瀬	2－3 坪 井	
3 弓 取	3－0 片 岡	
W 定 松 本	3－2 坪 井 浦 崎	
5 宮 本	3－1 梅 崎	
6 岩 城	－ 三 浦	
7 坂 野	－ 原 田	

中央大	3－4	専修大
1 定 松	3－2 田 添(響)	

2 一ノ瀬	0－3 田 添(健)	
3 坂 野	3－0 三 部	
W 定 松 本	1－3 田 添(健) 郡 山	
5 宮 本	3－0 田 中	
6 弓 取	0－3 及 川	
7 岩 城	0－3 郡 山	

中央大	2－4	早稲田大
1 定 松	0－3 上 村 家	
2 岩 城	3－1 碓 波	
3 一ノ瀬	3－2 葉 村 方	
W 定 松 本	1－3 上 緒 方	
5 宮 本	2－3 緒 方 岡 野	
6 坂 野	2－3 竹 岡	
7 弓 取	－ 平 野	

中央大	4－2	明治大
1 伊 丹	3－2 森 園	
2 定 松	3－0 遠 藤	
3 一ノ瀬	0－3 龍 崎	
W 定 松 本	3－0 森 園 辺	
5 宮 本	2－3 酒 井 渡 辺	
6 坂 野	3－2 船 本	
7 高橋(徹)	－ 船 本	

中央大	4－1	駒澤大
1 伊 丹	3－2 玉 置	
2 定 松	3－0 田 藤	
3 高橋(徹)	0－3 佐 藤 田 谷	
W 定 松 本	3－0 松 水 上 野	
5 一ノ瀬	3－2 水 谷	
6 宮 本	－ 二 木	
7 坂 野	－ 二 木	

中央大	4－0	法政大
1 伊 丹	3－2 高 取 野	
2 定 松	3－0 矢 大 槻	
3 一ノ瀬	3－1 大 槻 山 取	
W 定 松 本	3－2 青 高 山	
5 弓 取	－ 青 山	
6 宮 本	－ 南 波	
7 坂 野	－ 藤 森	

中央大	1－4	日本大
1 伊 丹	2－3 福 田 谷	
2 定 松	3－1 南 谷	
3 高橋(徹)	0－3 春 日 塚 谷	
W 定 松 本	2－3 大 南	
5 一ノ瀬	2－3 周	
6 坂 野	－ 大 塚 相 馬	
7 宮 本	－ 相 馬	

○4勝3敗 第3位

○優秀選手賞 定松祐輔 6勝1敗



優秀選手賞 定松祐輔(4年)

女子

中央大	4－1	日本大
1 山本(怜)	3－1 高 原	
2 秋 田	3－1 小 室	
W 山本(怜)	3－2 小 奥 室 下	
4 瀨 山	0－3 奥 工 藤 瀨	
W 森 田	3－2 加 三 浦	
6 森 田	－ 三 浦	
7 美濃口	－ 上 村	

女子・大場監督から
関東学生新人戦までを振り返って

昨年も個人戦において、全日本学生選抜で山本 怜の初優勝はじめ例年がない上位入賞、ランク入りを果たしてきましたが、この実績は、選手一人ひとりの力が全体的に底上げ出来てきた結果だと思っております。

春季リーグ戦優勝も、その力が結集したものと自負しています。

大勢のOB・OG、関係者の皆様、そして矢島コーチの卓越した手腕があつてのものと感謝申し上げます。

中央大		4-0	國學院大
1 森 田	3-1	鹿 股	
2 山本(怜)	3-1	塚 本	
W 伊 藤	3-2	小 島	
瀬 山		尾	
4 山本(笙)	3-0	小 島	
W 山本(怜)	—	松 本	
明 神		佐 野	
6 美濃口	—	長 尾	
7 吉 良	—	松 本	

中央大		4-3	日体大
1 山本(怜)	3-1	高 橋	
2 秋 田	3-0	相 原	
W 山本(怜)	1-3	谷 岡	
明 神		高 橋	
4 山本(笙)	1-3	谷 岡	
W 秋 田	2-3	前 瀧	
森 田		三 橋	
6 森 田	3-0	前 瀧	
7 美濃口	3-1	三 橋	

中央大		4-1	淑徳大
1 山本(怜)	3-0	松 澤	
2 瀬 山	3-1	趙	
W 山本(怜)	3-2	竹 本	
明 神		松 澤	
4 秋 田	1-3	竹 本	
W 秋 田	3-0	高 橋	
森 田		島 津	
6 森 田	—	高 橋	
7 美濃口	—	島 津	

中央大		4-0	早稲田大
1 山本(怜)	3-1	加 藤	
2 山本(笙)	3-2	鎌 田	
W 秋 田	3-2	阿 部	
森 田		永 堀	
4 森 田	3-2	阿 部	
W 山本(怜)	—	田 中	
明 神		加 藤	
6 瀬 山	—	田 中	
7 美濃口	—	德 永	

中央大		4-2	専修大
1 山本(怜)	3-0	宇 田	
2 瀬 山	1-3	安 藤	
W 秋 田	1-3	枝 松	
森 田		松 堀	
4 森 田	3-0	枝 松	
W 山本(怜)	3-1	牧之内	
明 神		牧之内	
6 美濃口	3-1	牧之内	
7 山本(笙)	—	中 島	

中央大		4-1	東京富士大
1 山本(怜)	3-0	滑 川	
2 瀬 山	3-0	畠 山	
W 秋 田	3-0	林 瀧	
森 田		前 林	
4 森 田	2-3	林	
W 山本(怜)	3-1	滑 川	
明 神		浅 利	
6 山本(笙)	—	前 瀧	
7 美濃口	—	老 松	

○7勝0敗 優勝
 ○殊勲賞 森田彩音 4勝1敗
 ○優秀選手賞 山本 怜 7勝0敗

関東学生新人戦

5月26日(金)・27日(土)
 於・新座市民総合体育館

男子 シングルス

6回戦	
弓 取	1-3 上 野(駒澤大)
伊 丹	2-3 内 村(英)(日体大)
吉 田	2-3 山 田(大正大)

○弓取 ベスト16
 ○伊丹 ベスト16
 ○吉田 ベスト16

男子 ダブルス

準々決勝	
伊 丹 弓 取	3-0 倉 寶金(日本大)
準決勝	
伊 丹 弓 取	3-1 立 藤佳(明治大)
決勝	
伊 丹 弓 取	3-1 遠 藤龍(明治大)

○伊丹・弓取 優勝

女子 シングルス

準々決勝	
山 本(笙)	3-0 星(東京富士大)
準決勝	
山 本(笙)	3-2 林(早稲田大)
決 勝	
山 本(笙)	3-2 三 條(青学大)

○山本(笙) 優勝



男子ダブルス優勝 伊丹・弓取ペア



女子シングルス優勝 山本笙子

関東学生選手権

6月28日(水)~30日(金)
 於・水元総合スポーツセンター

男子 シングルス

6回戦(ランク決定戦)	
定 松	3-0 青 木(獨協大)
宮 本	3-0 青 山(法政大)
坂 野	3-0 坪 井(筑波大)
高 橋(徹)	1-3 及 川(専修大)
岩 城	1-3 船 本(明治大)
弓 取	1-3 酒 井(明治大)
7回戦	
定 松	4-3 東(専修大)
宮 本	2-4 三 部(専修大)
坂 野	1-4 田 添(響)(専修大)
準々決勝	
定 松	2-4 田 添(響)(専修大)

ランキング
 ○定松 第6位
 ○宮本 第11位
 ○坂野 第14位

男子 ダブルス

5回戦	
定 松 宮 本	1-3 下 山東(専修大)
和 田 岩 城	3-2 中 島工藤(大正大)
高 橋(拓) 高 橋(徹)	3-0 羽 佳立藤(明治大)
高 杉 一ノ瀬	1-3 上 村緒方(早稲田大)

伊 丹 弓 取	1-3 大 塚谷(日本大)
準々決勝	
和 田 岩 城	0-3 田 中添(響)(専修大)
高 橋(拓) 高 橋(徹)	0-3 坪 井三浦(筑波大)

ランキング
 ○和田、岩城組 第7位
 ○高橋(拓)、高橋(徹)組 第8位

女子 シングルス

5回戦(ランク決定戦)	
明 神	3-2 安 藤(専修大)
伊 藤	3-2 林(東京富士大)
美濃口	3-0 三 條(青学大)
秋 田	2-3 奥 下(日本大)
森 田	3-2 三 橋(日体大)
瀬 山	3-1 石 井(東経大)
6回戦	
明 神	4-0 熊 中(青学大)
伊 藤	4-1 湯 本(大正大)
美濃口	1-4 阿 部(早稲田大)
森 田	4-1 瀬 山
準々決勝	
森 田	4-1 明 神
伊 藤	4-1 松 澤(淑徳大)
準決勝	
森 田	3-4 中 村(大正大)
伊 藤	4-2 前 瀧(東京富士大)
決 勝	
伊 藤	4-1 中 村(大正大)

ランキング
 ○伊藤 優勝
 ○森田 第3位
 ○明神 第7位
 ○瀬山 第10位
 ○美濃口 第12位

女子 ダブルス

4回戦	
伊 藤 瀬 山	3-2 林 前瀧(東京富士大)
秋 田 森 田	3-0 阿 部德永(早稲田大)
美濃口 田 中	1-3 高 東望月(筑波大)
準々決勝	
伊 藤 瀬 山	3-1 柴 田本(大正大)
秋 田 森 田	2-3 中 村三輪(大正大)
準決勝	
伊 藤 瀬 山	3-0 鹿 股塚本(國學大)

決 勝	
伊 藤 瀬 山	3-2 安 藤枝松(専修大)

ランキング
 ○伊藤、瀬山組 優勝
 ○秋田、森田組 第5位



女子ダブルス優勝 伊藤(3年)瀬山(2年)ペア
 女子シングルス優勝 伊藤祐里子(3年)

全日本大学総合(インカレ)団体
 7月6日(木)~9日(日)
 於・北海道総合体育センター

男子 予選リーグ

	中央大	3-0	八戸工大
	中央大	3-0	松山大
	決勝トーナメント		1回戦
	中央大	3-1	獨協大
1	伊 丹	1-3	青 木
2	宮 本	3-0	野 村
W	定 松	3-0	埴 原村
	宮 本		野 村
4	定 松	3-0	埴 原
5	坂 野	—	前 川

決勝トーナメント 2回戦

中央大	3-0	國學院大
1 定 松	3-0	吉 田
2 坂 野	3-2	宇仁田
W 定 松	3-1	宇仁田
宮 本	—	近 藤
4 伊 丹	—	近 藤
5 宮 本	—	石 田

決勝トーナメント 準々決勝

中央大	1-3	筑波大
1 伊 丹	3-2	片 岡
2 定 松	0-3	坪 井
W 定 松	2-3	坪 井
4 坂 野	0-3	三 浦
5 宮 本	—	梅 崎

○ランキング
 第5位

女子 予選リーグ

	中央大	3－0		関西大
	中央大	3－0		東北福祉大
	決勝トーナメント		1回戦	
	中央大	3－1		立命館大
1	山本(怜)	3－0	徳	住
2	山本(笙)	1－3	笹	岡
W	秋田	3－0	笹	岡
	森田		神	林
4	森田	3－2	横	山
5	瀬山	－	神	林

決勝トーナメント 2回戦

中央大	1-3	早稲田大
1 森 田	2-3	阿 部
2 山本(怜)	2-3	田 中
W 秋 田	3-1	田 中
森 田	—	加 藤
4 瀬 山	2-3	鎌 田
5 美濃口	—	德 永

男子白神監督から 関東春季リーグ・インカレを振り返って

熱い中、沢山のOBの皆様にも応援に来ていただき有り難うございました。結果としては、まだまだ満足できるものではありませんでした。これから、1つ1つ課題を克服していく為の対策や作戦を立てて着手、実践していかなくてはならないことを痛感しています。負けた試合の反省点同様、勝った試合についても、4年生の得点での勝利が多く、やはり今後は1,2年生の強化が必要であり、目的意識を明確にし、向上を図り、『底上げ』という問題の改革が急がれると思います。その為には、これまで同様OBの皆様のお力添え無くしては成し遂げられないと思っています。どうか、これからもご支援、ご指導を宜しくお願い致します。

今後の試合日程（8月以降）

中央大学卓球部が参加する試合等の日程です。
OB.OGの方々の応援をよろしくお願いします。

期 間	内 容	場 所
2017年8月8日(火)～8月9日(水)	全日本大学総合・個人予選	葛飾区・水元総合スポーツセンター
2017年8月19日(土)～8月30日(水)	第29回ユニバーシアード競技大会	台湾・台北
2017年8月26日(土)～8月27日(日)	日本リーグ・日学連対抗ドリームマッチ	京都・三段池公園総合体育館
2017年9月7日(木)～9月8日(金)	秋季リーグ戦	港区スポーツセンター
2017年9月15日(金)～9月17日(日)	秋季リーグ戦	所沢市民体育館
2017年9月26日(火)～9月27日(水)	チームカップAブロック	駒澤・屋内球技場
2017年9月30日(土)～10月4日(水)	国民体育大会	愛媛・宇和島総合体育館
2017年10月13日(金)～10月15日(日)	全日本選手権・団体の部	福井・敦賀市総合運動公園体育館
2017年10月26日(木)～10月29日(日)	全日本大学総合・個人の部	埼玉・所沢市民体育館
2017年11月24日(金)～11月25日(土)	全日本学生選抜	大阪・ラクトブドーム・旧なみはやドーム
2018年1月15日(月)～1月21日(日)	全日本選手権	東京体育館
2017年12月初旬(予定)	日学連強化派遣事業	(フィンランドオープン)
2018年2月(予定)	会長杯 ジャパントップ12	代々木第2体育館
2018年2月(予定)	関東学連・欧州遠征	(サフィールオープン等)
2018年3月6日(火)～3月11日(日)	東京選手権	東京体育館
未定	立命館大・中央大 定期戦	八王子・エスフォルタアリーナ

● 世界卓球2017 ● 日本勢メダルラッシュ!!

世界卓球選手権2017が5月29日～6月5日にドイツデュッセルドルフにて開催されました。

大会前のアジア選手権で中国選手を連破し、アジア女王に輝いた平野選手はじめ、最年少13才で初出場の張本選手など話題性もあり注目される大会となりました。

大会三日目、張本選手のオリンピック銅メダリスト水谷選手への番狂わせを皮切りに日本勢のメダルラッシュが続きました。

混合W48年ぶり金メダル
男子W48年ぶり銀メダル
女子W16年ぶり銅メダル
男子S ベスト8
女子S 48年ぶり銅メダル

石川佳純、吉村真晴
森園政崇、大島祐哉
伊藤美誠、早田ひな
丹羽孝希、張本智和
平野美宇

銅メダル 丹羽孝希、吉村真晴

今回の大会では多くの種目で48年ぶりのメダル獲得になりました。

女子Sでは1969年ミュンヘン大会で浜田美穂さんの銅メダル以来の快挙となりました。

浜田美穂さんは中大卓球部の卒業生（S45）カット主戦型で71年名古屋大会女子W銅メダル、73年サラエボ大会女子W金メダルも獲得し世界で活躍されました。その後は高知県の土佐女子高等学校で指導を行い、数多くの素晴らしい選手を輩出しておられます。

世界卓球ドイツ大会では中国を本気にさせ差は縮まったように感じますが、壁はまだ高いように思います。今回活躍した若い選手たちが必ず中国に勝ち、金メダルをとる日がくることを期待したいと思います。

松本秀幸副会長（昭和50年卒）日本卓球協会副会長に就任

去る6月26日の日本卓球協会評議員会において、白門卓球会副会長である松本秀幸氏が日本卓球協会副会長に推薦され承認されました。

松本氏は、熊本県九州学院高校出身、4年次の昭和49年度は卓球部主将としてチームをけん引しました。卒業後は、熊本信用金庫にて平成27年に常勤理事を退任するまで地元経済発展のために尽力されました。

卓球関係では、平成24年熊本県卓球協会会長就任、そして平成28年度からは九州学生卓球連盟会長に就任され、さらに今回、日本卓球協会副会長という要職を担っていただくこととなりました。今後、益々のご活躍を期待しております。

会員近況（第44号発行以降に連絡や確認等があった方）

森田忠男氏（昭和39年卒）に春の叙勲

昭和39年卒の森田忠男氏が平成29年春の叙勲にあたり、長年の保護司としての更生保護功勞により「瑞宝小綬章」を受章されました。森田氏は卓球部在籍中、日学連の幹事長として活躍されました。おめでとうございます。

訃報

- ・船越谷利雄（昭和30年卒）…平成29年3月逝去
- ・村澤 啓男（昭和31年卒）…平成27年10月逝去

支部だより & 記事募集のお願い

中央大学白門卓球会の各支部で活動されている皆様の記事を是非【白球】に掲載させて頂きたいと思えます。

各支部の紹介、活動報告、戦績などがございましたら編集部までお知らせ下さい。

連絡先 mag@chuo-uttc.com 又は編集担当者まで



創部90周年委員会よりお知らせ

◎記念式典の変更について

前回白球にてご連絡した、2018年11月23日（勤労感謝の日）を恐縮ながら、変更させていただきます。
今回、日程・会場等を決定致しましたので、ご報告させていただきます。

日 時 2018年11月25日（日曜日）

13:00～16:00

会 場 新宿区内ホテル

◎記念誌および学生のための寄付金について

2017年5月末現在で、約150万円が集まりました。

目標金額は200万円となっています。更なる皆さまのご協力をお願いする次第です。

※当日の会場では、200人～300人のスペースを確保しておりますので、ぜひ各学年で声を掛け合ってください、同期会等を合同で参加して頂くようお願い致します。

創部90周年記念行事実行責任者 新井 健

情報募集のお願い

90周年記念誌のなかに『卓球に携わってるOB O G』のページに掲載する予定です。

卓球場経営、卓球指導者、卓球部顧問、現役選手など、卓球にどんな形であれ関わっていらっしゃるOB O G情報を、お寄せください。

メール mag@chuo-uttc.com

担 当 古川 直子（S45） 柴田二三代（S62）

※誌面作成の期限がございますので、9月25日までにご連絡いただきますようお願いいたします。

【白門卓球会】年会費納入のお願い

白門卓球会は、OB・OGの皆様の年会費と寄付で運営をさせて頂いております。

年会費及び寄付金は、主に選手強化のために使用しています。

選手強化を充実させ、試合で良い結果を残せるよう、是非、会費の納入にご協力を頂きますよう宜しくお願いいたします。

年会費 →卒業から3年目までは男女ともに、 3,000円
 卒業から4・5年目は男女ともに、 5,000円
 卒業から6年目以降は、 男子 12,000円
 女子 8,000円

振込先 →①銀行

三井住友銀行 (0009) 上野支店 (779) 普通預金
 口座番号 6311844

名 義 ちゅうおうだいがくしろもんたつきゅうかい やまもとよしのり
 中央大学白門卓球会 山本義徳

②郵便局 払込取扱票 (振込通知書)

口座番号 00160-4-136122

加入者名 ちゅうおうだいがくしろもんたつきゅうかい やまもとよしのり
 中央大学白門卓球会 山本義徳

・銀行からの自動引落としをご希望の方は、専用の用紙をお送りいたしますので、ホームページのOB・OGへの連絡から必須事項および住所、卒業年度、その他連絡欄に「自動引落用紙希望」と入力し送信してください。

新ホームページ開設しました

ホームページが6月より新しくなりました。

URLは、下記の通りです。

今回よりスマートフォンでも閲覧しやすくなりました。

是非、ご自宅のパソコン、ご自身のスマートフォンのホーム画面、お気に入り等にURLを登録頂きまして、現役選手の最新情報、白門卓球会 (OB・OG会) の活動等をご確認ください。

また、OB・OG会へ連絡される際、ホームページからメールを送ることができるようになりました。

住所変更の連絡やその他お問合せには、メールにてご連絡をお願いいたします。

公開 URL

<http://www.chuo-uttc.com/>

「白球」刊行を顧みて

22年前、まだホームページがそれ程行き渡っていない頃、主に年会費を払ってくださった方に対し、学生の試合の記録、会の情報を伝えるべきと思い『白球』を一人で年2回発行することにして始めました。『白球』の題字は、私の姉が「石藤秀峰」という名の書家でしたので書いてもらい現在まで使っていました。とにもかくにも年2回定まった日に発行するため、20号までは原稿を集めるのが私一人で行っていたので大変でした。誤字、脱字も多く、皆様も読みにくいことも多々あったと思います。

試合結果の情報は、学生に頼むのですが、思うようにいかずに苦労しました。他の情報についてもどこまで入れるか、大学の「学員時報」からも記事を拾い、載せていました。また、OBの訃報に関しても情報が入らず、載せることが出来ないこともありました。同期会の情報も載せられなかった分もあったと思います。41号からは編集を手伝ってくれる人が当初4名その後6名になり、原稿集めや校正をしていただき大変助かりました。

最近はホームページも普及し、「白球」の存在もなくなってきたようにも思いますが、まだまだ紙面による情報を必要としている方々もいます。

これからも内容を充実させ、全国のOBたちのために発行されることを願っております。

長い間、本当にありがとうございました。

記 山本 義徳 (S35)

時代とともに形式は変化するかもしれませんが、貴重な題字とともに、これからも「白球」を長く続けていくよう努力いたします。

山本先輩、長い間、お疲れさまでした。(編集部)

中央大学白門卓球会会報 【白球】 リニューアルしました

平成29年度8月号より【白球】をリニューアルしました。

この度、山本義徳編集部代表 (S35) が退任する運びとなりました。山本編集部代表は、大変な作業をお一人で長きに渡りご尽力してこられました。

ありがとうございました。これからもご指導の程、よろしくお願いいたします。

新たに中島明彦 (S53) を代表として迎え、柴田二三代 (S62)・竹内典子 (S62)・寺前理恵 (H2)・岡野あいみ (H24)・坂本夕佳 (H24) の6人で作成をいたします。リニューアル【白球】は山本編集部代表の思いを引き継ぎつつ、現役の応援を一番に考えて製作していく所存です。至らぬ点多々あるかと思いますが何卒よろしくお願い申し上げます。

OB・OGの皆さまのご協力を、よろしくお願いいたします。

尚、今回各所で使用した写真は中大スポーツ様よりお借りしました。この場を借りてお礼申し上げます。